



# 議会だより



書き初めに筆を選ばぬわたしたち  
強く止めたりウンと跳ねたり

## おもな内容

12月定例会	2
一般質問（8人）	6
委員会活動報告	14
議会報告会・意見交換会	18
どっこい、この町に生きる	20

書き初め教室 1月6日 文化センター

一般質問の動画はこちらから



# 日南町税徴収システムの変更を可決

日南町議会の12月定例会は、12月7日から12月14日までの8日間の会期で開かれました。一般質問には8人の議員が登壇し執行部に所信を問いました。また、執行部から提案された日南町税集合徴収等の特例に関する条例および日南町納税奨励条例の廃止、補正予算など全14議案は原案のとおり可決しました。  
(関連記事5ページ)

## 日南町税集合徴収等の特例に関する条例の廃止

昭和61年度より、町税の納付を容易かつ確実にし、納税成績の向上と事務の合理化を図るため、日南町独自の10期納付による均等化された徴収方法で運用してきたが、国・地方のデジタル基盤の統一により、徴収方法を標準仕様に変更するために特例条例を廃止します。

月々の徴収金額が異なることとなります。

令和4年度からの町税等納付(期割)

● 納付月

税目	納期	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
軽自動車税	1回	●											
個人住民税	4回			●		●		●			●		
固定資産税	4回		●		●		●		●				
国民健康保険税	8回				●	●	●	●	●	●	●	●	●
介護保険料	8回				●	●	●	●	●	●	●	●	●
後期高齢保険料	8回				●	●	●	●	●	●	●	●	●

## 日南町納税奨励条例の廃止

納税組合による納付制度が廃止され、個人納付に切り替わります。現在口座振替をされておられる方は、そのまま継続されますが、現金納付の方は、口座振替の手続きをされるか、納付書による現金納付となります。

日南町納税奨励条例は、納税者が自主的に共同して納税に関する事務を処理するために、納税組合を組織することを奨励し、その組合に対しては事業のために必要な助成を行い、納税の成績に応じて褒賞し、納税道義の高揚に資することを目的とし、昭和34年7月に施行されました。長い歴史の中で納税率向上と地域コミュニティに貢献してきましたが、これをもって幕を閉じることになります。

## 議決したおもな議案

鳥取県西部広域行政管理組合営うなばら荘の廃止に伴う財産処分譲渡の相手先

(株)ヤードクリエイション  
譲渡価格 415,800円  
基金を廃止する際に残額がある場合は決められた割合で構成市町村に配分する。

日南町税条例・日南町国民健康保険条例・日南町介護保険条例の一部改正

日南町税集合徴収等の特例に関する条例の廃止により納期の変更。国民健康保険の未就学児の均等割額を5割減額する。

## 一般会計補正予算

◆ 予防衛生一般事業

1868万円  
新型コロナウイルスワクチン接種対策事業による、18歳以上の3回目接種費用と、体制整備に係る経費。



3回目追加接種券

◆ 森林保全総合対策事業

1366万円  
カーボンオフセットクレジット売却収入を主な財源として、民有林再造林新植(20ha)経費を補助する。



再造林の植え付け作業

◆ 民生一般管理事務

1994万円  
子育て世帯臨時特別給付金として平成15年4月2日から令和4年3月31日までの間に出生した子どもに対し、先行給付分として5万円を事業費に計上。

◆ 電算管理運営事務

63万円  
地域振興センター業務の効率化や情報DX化を推進するため、タブレット端末を購入し貸与する。

◆ 災害復旧事業

1700万円  
耕地災害 1100万円  
林道災害 100万円  
公共土木施設災害 4330万円  
令和3年発生災害の査定申請箇所および事業費の精査による増額。

◆ 健康増進事業

468万円  
健診の情報についてマイナンバー制度を活用し、市町村間での情報連携を開始するため、必要なシステム整備等。

## 特別会計補正予算

◆ 国民健康保険給付事業

8040万円  
一般被保険者分療養給付費および高額療養費の見込み額の増。

## 事業会計補正予算

◆ 簡易水道事業

353万円  
下石見地区配水池の水位計取り替え修繕および冬期の緊急修繕費用等を増額。

◆ 日南病院事業

304万円  
セントラルモニターの更新とコロナ対策として心電・呼吸・血中酸素濃度送信機の設置および就職支度金の増額。

# 12月定例会審議結果



## もっとくわしく 質疑応答

提案された議案に多くの質疑がありました。  
その中から、いくつかお知らせします。

- 問** 譲渡価格が無償譲渡に近い415,800円はなぜか。  
**答** 買取希望価格が400,000円であり、今後の経営をするのにこの金額でないと難しい。
- 問** うなばら荘基金の残高は。  
**答** 10,843,000円。
- 問** 構成市町村への配分は。  
**答** 米子市内を中心に書店、賃貸業を営むヤードクリエーション（旧株）文化の友。
- 問** 過去の市町村負担に応じて案分されるが、今後具体的に協議されるか。  
**答** どのような事業提案があったのか。
- 問** アスリートの訓練や宿泊に特化した複合施設として活用会社概要は。  
**答** 米子市内を中心に書店、賃貸業を営むヤードクリエーション（旧株）文化の友。



売却される うなばら荘

うなばら荘の廃止に伴う財産処分

- 問** 納税奨励金の廃止を納税組合や町民に説明されたか。  
**答** 説明してきた。今後も文書で通知する。
- 問** 納税組合の位置付けはもっと丁寧な説明が必要では。  
**答** 内容を精査しながら整理する。
- 問** 納税奨励金にかわるコミュニケーション交付金の永続性は。  
**答** これからの議論であるので検討する。
- 問** 普通分娩の費用は一般的にいくらか。  
**答** 保険不適用なので病院により差があり把握していない。
- 問** 協会のけんぼでは。  
**答** 42万円。



防音壁設置予定地

にちなん議会だより 令和4年1月発行 No.166

- 問** 町税の納期が変更となるが検討の経緯と町民への説明は。  
**答** これまでの10期徴収から標準準拠システムに移行するため経費等も踏まえて判断した。町民には、6月に納税の通知と一緒に案内した。また、ちゃんねる日南でも放送した。
- 問** 増額理由に機器の台数増加とあるが。  
**答** 工事期間中に車庫棟2階のエアコンの故障が発見されたので今回併せて行う。
- 問** フェンスの増額はいくらか。  
**答** 金額は50万円ほどで、室外機の車庫棟側の住宅地に面したところに防音対策としてフェンスを設置する。

納税奨励金 条例の廃止

税集合徴収等の 特例条例の廃止

庁舎空調設備 改修工事

○可決した議案

○否決した議案

令和3年度補正予算	一般会計補正予算（第6号）	島根原発の廃炉を求める意見書提出について <b>反対</b> 古都勝人議員 <b>賛成</b> 久代安敏議員 電力供給を考慮し、産業の振興と地域住民の生活に影響が出ないように、速やかにでなく計画的に進めるべき。 (大西、岩崎、櫃田、近藤、荒木、古都、坪倉)	現在、島根原発は稼働していないが経済も産業も普通に動いている。エネルギー政策を抜本的に見直して再生可能エネルギーに進むべき。 (久代、岡本)
	国民健康保険特別会計補正予算（第3号）		
	介護保険特別会計補正予算（第3号）		
	後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）		
	簡易水道事業会計補正予算（第2号）		
条例の廃止	日南町税集合徴収等の特例に関する条例	憲法改正に反対する意見書提出について <b>反対</b> 岩崎昭男議員 <b>賛成</b> 岡本健三議員 9条1項、2項を残して自衛隊を明文化する憲法改正は賛同できる。また、47条、92条の改正による合区解消で地方の声を届けられる。 (大西、岩崎、櫃田、近藤、荒木、古都、坪倉)	自衛隊は行政の一機関であり既に憲法に含まれている。合区は法改正で解消できる。平和が理念でなく現実的な力であることを示すべき。 (久代、岡本)
	日南町納税奨励条例		
条例の一部改正	日南町税条例	鳥取県西部広域行政管理組合営うなばら荘の廃止に伴う財産処分に関する協議について 工事請負契約の変更について（日南町庁舎空調設備改修工事）	
	日南町国民健康保険税条例		
	日南町介護保険条例		
その他	日南町国民健康保険条例		
	鳥取県西部広域行政管理組合営うなばら荘の廃止に伴う財産処分に関する協議について		

## 陳情の審査結果と討論

提出のあった陳情は、12月定例会の本会議で審議した結果、次のとおり決定しました。  
なお、賛成・反対とあるのは、陳情の原案に対する討論と採決の結果です。

令和3年陳情第6号	提出者	審査意見	本会議
辺野古新基地建設の中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について国民的議論を行い、憲法に基づき公正かつ民主的に解決すべきとする意見書の採択を求める陳情	「新しい提案」実行委員会 責任者 安里 長従ほか1名	普天間基地の危険性、国の防衛と安全保障等多くの課題解決のため、現在進めている普天間基地の移転を実現するためには、辺野古への基地建設が必要と考える。	不採択
<b>反対</b> 岩崎昭男議員 辺野古新基地建設の発端は米兵少女暴行事件や、住宅密集地の事故や騒音の問題である。辺野古への移転は、1998年に稲嶺知事が表明、2013年に仲井真知事が承認したという経過がある。 (大西、岩崎、櫃田、近藤、荒木、古都、坪倉)		<b>賛成</b> 久代安敏議員 25年前のSACO合意以来、住民投票が2度あり沖縄県民は辺野古反対の民意を示した。また、辺野古の大浦湾はマヨネーズ状態で飛行場を造れない。抑止力というなら広く国民全体で考えるべき。 (久代、岡本)	
令和3年陳情第7号	提出者	審査意見	本会議
日野高等学校黒坂校舎グラウンドの陸上競技場トラック整備について	日野郡陸上競技協会 会長 竹永 明文ほか8名	財政負担や維持管理等について決まっていなかったが、日野郡のスポーツ活動拠点となり、子供たちのスポーツクラブ育成や振興に役立つと考える。	採択



町政のここが聞きたい

**問** 交通空白地域解消に向けての対策は

**答** 全路線ドア・ツー・ドア型  
デマンド運行を目指す



岩崎昭男 議員

**問** 新法人の設立が必要か

**答** 一つの組織での  
事業展開も検討する



近藤仁志 議員

**問** 町営タクシーや無償運送による交通空白地域解消も一案では

**答** 町営タクシーの検討は

町営タクシーや無償運送による交通空白地域解消も一案では、

**問** お出かけタクシー助成

**答** 町長

お出かけタクシー助成制度の評価と制度見直しについての検討状況は、

**問** 交通空白地域解消への取り組み

**答** 中村町長

令和2年度にドア・ツー・ドア型デマンドバス実証運行を実施し、交通空白地域解消を検討されたが、その結果は、

**問** 法人の簡素化

**答** 町長

限られた人員体制で双方の目的を果たすには、一つの組織での活動が有効的と考えるが、

**問** 移住定住等新法人設立準備

**答** 中村町長

令和元年に観光協会を一般社団法人化したのが、所期の目的を果たしているとは言い難い。そんな中、新たに別の一般社団法人設立に向け準備をされているがその意図は、

**問** 日南病院

**答** 町長

今後の財政状況を見込みながら取捨選択に努め、行財政実施計画の定めにより遂行するよう職員に指示している。

**問** 地域コミュニティ活性化交付金

**答** 町長

自治会・班に向けての制度説明会の開催実績は、



移動に欠かせないデマンドバス

**問** 中心地域での公園整備

**答** 町長

日南町は保育園、小中学校、児童クラブ、図書館が一つのエリアに集約して文教ゾーンが形成されている。中心地域での公園整備を望まれる声は多い。個々の整備でない総合公園整備が望ましいのでは、

**問** 中曾病院事業管理者

**答** 中曾病院事業管理者

いずれかの時期に建て替えも必要になってくる。今後日南病院が担う役割及び機能を整理する必要があり、まずは事務的な事前調査を始めたい。

**問** 下谷中たたら跡地

**答** 町長

若い世代からの要望もあり理解している。ベストな公園のあり方を含め、将来負担も考慮しながら、第6次総合計画や各種計画に沿って検討していく。

**問** 青戸教育長

**答** 町長

現在平面測量中で年末に完了の見込みである。測量結果を踏まえて、町文化財保護審議会に諮り、町の文化財に指定していく。県・国指定の史跡に向けては発掘調査が必要で、来年度あたりには検討委員会を立ち上げたい。



下谷中たたら跡地

**問** 地域コミュニティ組織の条例化

**答** 町長

当面は現状のまちづくりを進めていくが、次世代に向けて条例化の必要性についても検討してみたい。

**問** 住民意見の反映は

**答** 町長

交付金制度設計に住民意見をどのように反映するのか、

**問** 活用しやすいものに「事務は簡素に」「使途がわかりにくい、明確に」「中途廃止しないほしい」「世帯数が少なく継続困難」「試算は活性化する金額ではない」「別の手段を考えるべき」など、交付基準対象者についても様々な意見があった。

町政のここが聞きたい

**問** 給食費補助の拡充で少子化解消を



岡本健三 議員

**答** 社会情勢などを踏まえて検討する

**問** 新法人の業務内容は



坪倉勝幸 議員

**答** 移住定住、空き家管理  
地域おこし協力隊の管理



子育て施策の充実で少子化ストップ！

**答** 現在、食料費等の高騰が続いており、栄養価も考慮した安心・安全な給食を提供するには

**問** 補助の拡充

**答** 出生率を下げる一番の原因は子育ての経済的負担との調査がある。少子化解消のためにも補助を拡充しては。

**問** 給食費補助

**答** 1食あたり25円の給食費の補助への評価は。

**問** 給食費補助

**答** 補助で献立内容を充実するとともに保護者の経済的負担を軽減している。保護者アンケートでの高評価もあり、今後も継続する。

**問** 新法人設立の取り組み

**答** 業務内容、組織及び運営体制は。

**問** 雇用・就労対策

**答** 移住定住相談業務の充実、空き家バンクの管理運用を主とし、移住者のフォロー強化、お話し移住体験の実施、地域おこし協力隊の管理業務など。一般社団法人の形態とし理事、監査役を若干名、職員は3名程度を想定している。

**問** 町長

**答** ①将来的には新法人で取り組みたいが、当面は移住定住相談など個別相談に対応する。  
②現状は、停滞傾向にあり課題と捉えている。生きがいと収入のバランスを調整する体制をつくる。  
③組合の有効性について引き続き

**問** 町長

**答** ①町版ハローワークの検討状況  
②シルバー人材センターの活性化策  
③特定地域づくり事業協同組合の検討状況  
④地域おこし協力隊の拡充対策  
⑤外国人技能実習生受け入れの取り組み  
⑥(仮称)お仕事バンクの検討状況

**問** 住宅施策

**答** 公営住宅を維持しながら、空き家の利活用、公共用地を活用した民間賃貸アパートの建設、新たな分譲住宅地整備などによる



お仕事バンク交流会

検討を行うが、当面は(仮称)お仕事バンクの取組みを進め本町に有効な制度構築を図っていく。  
④地域おこし協力隊の拡充に向けて検討を進めている。年内からでも新たな分野での募集を行う。  
⑤一部の事業所は外国人材も求めており、受け入れにつながるよう引き続き取り組んで行く。  
⑥事業化に向け引き続き検討を進め、来年度中には方針をまとめ

**問** 補聴器への補助

**答** 現状では考えていない。ただ、全国知事会なども要望しており、今後、国や県の動向を見て判断する。

**問** 子どもの均等割免除

**答** 多額の費用をかけシステム改修するこの機会に、町独自に18歳以下の子どもの均等割を全額(試算額は町全体で年間約90万円)免除しては。

**問** 町長

**答** 現年度予算で250万円かけてシステム改修を4月から5月に実施する。減額の金額を試算すると町全体で年間約6万円となる。

**問** 町長

**答** 未就学児の均等割が国の方針で来年度から5割減額となる。これに対する準備の状況は。

**問** 町長

**答** 厳しい状況にある。社会情勢、他市町村の取り組み等を踏まえ検討していく。

**問** 町長

**答** 住宅施策の基本的な方針は。公営住宅を維持しながら、空き家の利活用、公共用地を活用した民間賃貸アパートの建設、新たな分譲住宅地整備などによる

**問** 町長

**答** 各分野において効果を検証する。来年度予算編成においても事務・事業の精査に努めていく。

**問** 町長

**答** 特にホームページの充実について改善を促した。また、11月から情報発信専門員を配置し、課題の整理やSNSへの投稿を行っている。組織を挙げて取り組む。

**問** 町長

**答** 個別推進項目管理表に基づき実施状況を確認整理中。整理ができ次第推進委員会を開催。意見を次へ反映させていく。来年度予算編成において検証を行う予定。

**問** 町長

**答** 実施計画の進捗状況は。り、住まいに関して選択肢を増やし、新たな住宅施策の取組みを展開する。

**問** 電子カルテの共有

**答** 電子カルテの共有をするのか。ネットワークで情報を共有するのはかなりのリスクを伴う。慎重な判断の上、結論を出す。

**問** 町長

**答** 日野郡の医療連携で将来的に小児科医を共同雇用するのか。

**問** 町長

**答** 1人の小児科医が日野郡3町の病院・診療所で診療する体制を話し合っている。

**問** 町長

**答** 令和4年度に「高齢者ニーズ調査」を実施予定で、アンケート調査項目に盛り込む予定である。

**問** 町長

**答** 事務・事業の効率化、迅速化、精度の向上にどう取り組むのか。



メガネのつるに似せた補聴器

町政のここが聞きたい

**問** 既設の井戸ポンプに助成を

**答** 前向きに検討する



荒木 博 議員

**問** 日本国憲法第九条を守るべきだ

**答** 違憲状態があれば、改正すべき



久代安敏 議員

**問** 緊急の修繕依頼は業者にとって大変な負担である。施工した

**答** 無効水量が増加している地域の漏水調査を行い縮減を図る。

**問** 近年配水量に対して有効水量が下がっている。漏水の対策は

**答** 自治会の道路維持管理ボランティアの材料支給や委託料支弁の実績は。

**問** 年間維持工事の道路巡回や地元要望等による道路修繕を行っている。町道橋梁は5年ごとの定期点検に基づく長寿命化修繕計画により実施している。

**答** 町道の維持管理や橋梁の点検修繕は。

**問** 岸田政権は、選挙結果を受けて自民、公明、維新などと「憲法改正」の国会審議を本格化しようとしている。自民党の憲法

**答** 岸田総理の憲法改正

**問** 先日の衆院選（小選挙区）における日南町年代別投票率は、18歳から19歳が39%、20代が54%、30代が61%、40代が78%、50代から64歳が84%、65歳以上が72%であった。

**問** 2015年6月から選挙権が満18歳以上に引き下げられた日南町の有権者の投票率を、満18歳以上から20歳までと、その他の有権者は各年代別に

**問** 家庭用水施設整備推進事業では補助の対象が新規のボーリング井戸掘削のみである。既設の井戸ポンプに対しても助成が必要では。

**答** 上下水道の料金は経営戦略策定に取り組み、料金体系の試算を行う。し尿汲み取り料金は日野郡3町衛生施設組合の条例改正により5%程度の値上げとなる。

**問** 令和4年度の上下水道の料金、し尿汲み取りの料金改定は。



漏水管路の修理

**答** 業者が行うのが基本では。廃業した業者もあり、今回は町内の業者を通じて米子の業者に修理を依頼した。

**問** 鳥取県は燃油高騰対策として、低所得者の灯油購入費助成を行うことを決めた。日南町もこの事業に取り組むべきでは。



高騰する燃油価格

**答** 現状を踏まえ、違憲状態があるならば改正すべき。

**問** 改正草案をどう評価しているか。



古い井戸ポンプ

**問** 井戸掘削にはボーリング以外にもいろいろな方法があるが助成の対象にならないか。

**答** 井戸掘削にはボーリング以外にもいろいろな方法があるが助成の対象にならないか。

**問** 既設の井戸ポンプの助成については住宅改修助成条例よりも家庭用水施設整備推進事業の方が適切では。

**答** 住宅改修助成金等を使用していただきたい。

**問** 台風や地震、豪雨などの自然災害に起因する現場復旧が基本原則であるが、住家の周辺には危険な樹木や土砂災害が発生する場所があり事業の補助対象の拡大を。

**答** 国や県による治山砂防や河床掘削など計画的に危険箇所が改善されているため、補助要件の拡充は考えていない。

**問** 令和3年の収入保険は、確定申告後に支払われる予定である。

**問** おり、日南町は当面の間は補助金の制度化は見合わせる。原油価格の推移や今後、国の経済対策などを注視し、必要に応じて支援策を検討する。

## 経済福祉常任委員会 11月11日・12月9日

### 意欲ある農業者支援条例（農林課）

○令和4年3月31日で失効する条例は、全員一致で3年の期間延長することを決定。内容については引き続き検討する。



大活躍の自走式ハンマーモア

### 第二団地のバイオマス発電事業（農林課）

○事業は、当初の計画より1年程度遅れる見込み。発電に必要な水については、第一団地からの供給を考えている。

### 町発注工事の実態調査（建設課）

- ・日南町発注建設工事の契約から工事完成までの工程について調査を行った。
- ・一括下請け禁止の判定基準、主任技術者又は監理技術者の選任、現場代理人の常駐など施工体制についての調査。
- ・町民から調査依頼のあった工事については、継続調査をする。

## 住宅政策及び中心地域調査特別委員会 12月10日

### 空き家バンクの現況（企画課）

- 前回の委員会における資料請求の項目
- ・空き家物件の修繕にかけた費用
  - ・年代別移住定住相談者数および契約者数
  - ・空き家バンク登録物件のうち売却希望物件数
  - ・就職する際に空き家(部屋)がなく、契約に至らなかった件数（町内就職したが、住居が見つからず町外に住まわれた人数）
  - ・民間住宅の貸家(部屋)数

### お試し住宅（ひだまりの家）の課題（建設課）

○ひだまりの家の入居条件は、県補助金に係る要件で県外出身者に限定されている。県内出身者の利用要望も見受けられるが、条件緩和期間はいつになるのか。  
**（回答）** 県が想定していなくて緩和期間を設けていない。

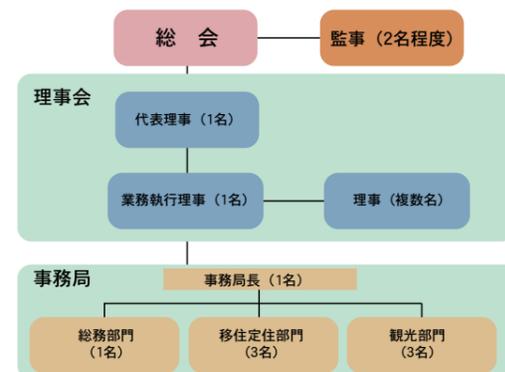
#### 【委員会の意見】

お試し住宅の条件緩和は、要望が出ている事例を上げて、県に検討を申し入れてほしい。

### 新法人設立の進捗状況（企画課）

○新法人について  
 既存法人(一般社団法人日南町観光協会)を業務拡充又は合併新設法人とし、令和4年4月以降、1つの法人として移住定住部門と観光部門の運営を行う。

新法人組織図(案)



#### 【委員会の意見】

- ・理事の選任は経営者としての理念が求められ、事業の方向性を決定づける観点から一番大切である。
- ・業務執行理事と事務局長を兼任すべきでは。

## 総務教育常任委員会 12月9日・10日

### コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）の進捗状況（教育委員会）

- ・令和4年1月協議会設置に向けて委員18名を選任し研修を行った。
- ・コミュニティ・スクールパンフレットを全戸に配布。

- ・委員の選任方法は、教育委員会と校長等で決めた。地域性も考慮し、保護者6名、まち協、福祉、商工会関連等から18名を選任した。

### 日南中学校の制服が新しくなります（教育委員会）

- 令和4年度入学生からの対応となる。  
 ※当面の間は、現制服と新制服が混在する。
- ・女子用、男子用、男女兼用の制服を導入し、性の多様性に対応する。
  - ・重ね着、脱着を容易にし、天候の変化にも柔軟に対応できる。
  - ・冬服、夏服とも丸洗いで、衛生面、経済面に優れている。

○参考価格 約42,000円（冬服4点セット）

○取扱店舗

- ・ファミリーファッションささき
- ・長谷川衣料店
- ・マルゼン商店



### 住宅改修助成条例（住民課）

○令和4年3月31日で失効する条例は、全員一致で3年の期間延長することを決定。



### いきいき定住促進条例（企画課）

○令和4年3月31日で失効する条例は、内容の一部を充実したうえで3年の期間を延長することを決定。

#### （協議内容）

- ・要件を満たしている場合、同一人が結婚祝い金と同居奨励金を両方とも交付できるように改正。
- ・住宅改修補助金のうち、空き家活用制度に該当する案件を補助対象から削除する改正。
- ・定住奨励金については、年齢、交付要件などについて引き続き協議する。



# 身近な話題を町政に 意見交換会を開催

議員が3班に分かれ、町内のグループの方々と忌憚のない意見交換会を実施しました。  
いただいたご意見やご質問について、各常任委員会や特別委員会等で検討し、その結果をまとめました。

- 意見交換会を行ったグループ
- 林業アカデミー学生及び農業研修生
  - 日南福祉社会職員
  - 日南小中学校PTA



日南小中学校PTA役員

**コロナ対応**  
問 コロナ禍で学習発表会は、小学校が実施せず中学校は実施した。また修学旅行は、小学校が5月から10月、中学校が4月から9月になぜ変更になったのか。小学校と中学校の学校行事の判断基準を教えてください。  
答 学校行事はそれぞれの学校で決められていて、判断基準はないが、要望があれば学校へ伝えていただきたい。

**こどもゆめ基金**  
問 日南町には遊ぶ場所があるようでない。こどもゆめ基金を活用して文化センターの屋外ステーションに遊具を設置して、子供の体力づくりや放課後の居場所の提供や図書館の活用、パセオの誘客に役立つのではと提案したい。  
答 学童保育との連携や安全対策など考慮して具体的に提案してください。

**教育環境**  
問 幼少期から中学生までの教育環境が今のままで良いのか、全体構想を話し合う場が必要。  
答 保・小・中の全体構想について議論を進めていきたい。  
**日南町の自然**  
問 自然や歴史を日南宝探しの延長として活動に取り入れたい。  
答 日南町観光協会が、地域の宝の掘り起こしを行いフェノ

ロジーカレンダーを今年度中に作成予定。今後の展開を注視していく。  
**住まいの環境**  
問 定住促進住宅いわみにしについて  
①夜、駐車場が真っ暗。  
②通路に以前の入居者の粗大ゴミ(冷蔵庫等)がある。  
③ハウスクリーニングが入っていない。  
④ネット環境が整っていない。  
⑤エアコンがない。



林業アカデミー学生および農業研修生

**林業アカデミー**  
問 ドローンの資格、アボリスト(木に登って伐採をする資格)の資格も導入してほしい。  
答 現時点では導入の予定はない。  
**農業研修生**  
問 車輛の利用料が6ヶ月分一括で支払われているので、毎月にしてほしい。  
答 車輛の利用料は、来年度から毎月支払う予定である。

**病児・病後児保育**  
問 日南病院では、病後児保育の受け入れ枠が一人分しかない。受け入れ枠を広げるなど改善してほしい。  
答 病児や病後児保育の受け入れ体制の充実のため、小児科医確保に努める。

**人員不足**  
問 職員の確保・定着のために、暮らしやすい町にしてほしい。  
答 町としては、移住定住を進める観点からも暮らしやすい町づくりに努めている。

**土曜日・日曜日の子育て対策**  
問 学童保育が土日は開いておらず、小学校低学年を預かってもらえないところがない。  
答 土日の学童保育について検討する。

**日南町介護福祉人材育成奨学金制度の問題点**  
問 新卒で日南福祉会に就職しても、日南町に住まいないと就職後すぐに退社してしまう。

4月から奨学金の返済を始めるなければならない。猶予期間を設けて欲しい。  
答 やむを得ず住宅の確保ができない場合があり、返還免除規定の緩和を検討する。

**日南病院の介護療養病床廃止問題**  
問 介護療養病床を廃止すると要介護度の低い人は行き場がなくなるのではないか。  
答 医療の必要がない介護保険の方は、介護老人保健施設、介護医療院等に入所することになる。対応は地域連携室で行う。

**住宅確保の問題**  
問 町営住宅や県営住宅は所得要件などですぐに入居できないことがある。また、日南福祉会で確保している住宅は、いつも満室状態で困っている。結婚を機に町外へ引っ越し退職する人もいる。  
答 町外出身者がいつでもだれでも入居できる住宅



日南福祉社会職員

今後とも意見交換会を積極的に実施します。「議員と話してみたい」と思われましたらお気軽に議会事務局までご連絡ください。

## 議会報告会及び意見交換会を開催



山上地域振興センター

文化センター多目的ホール

議会報告会・意見交換会にご参加いただき、誠にありがとうございました。  
例年開催しています「議会報告会・意見交換会」を11月に山上地域振興センターと文化センター多目的ホールの2ヶ所で開催致しました。いただいたご意見やご質問は各委員会等で調査・討議し、議会だよりにて回答致します。引き続き議会活動に対しましてご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。  
議長 山本 芳昭

# 道 どっこい、この町に生きる 草

## 無我夢中

### トマトづくりの

### 春待ちちぬ



はるか 安達 悠さん (阿毘縁)

**悠さん** 南部町の「花回廊」で園芸部門の仕事をして12年間です。平成25年5月26日に花回廊を会場に全国植樹祭が開かれたのですが、自生していたササユリの花をどう当日に咲かせるのかということに苦労したことが懐かしい思い出です。

● ● ●  
弟が10年前、印賀の「株」ファームイング」に就職したことをきっかけに、米子市から母と3人で日南町多里に引っ越してきました。今は阿毘縁に住んでいます。

● ● ●  
花回廊を退職して「株」エイト」(社長・若田正さん)で働き始めて3年目になります。トマト畑が目の前になって自己

● ● ●  
から近いので、仕事にはとてもいい環境ですよ。

● ● ●  
春は田んぼの種まきから始まります。通年の雇用契約なので安心して働けるし、トマト栽培だけでなく何でもやります。

● ● ●  
小さい頃から草花をいじったり花づくりが好きでしたから、定植したトマトが日々成長する姿を見るのがとても楽しみなので、決して苦にはなりません。

● ● ●  
日南町は四季折々の自然がいっぱいで、とても住みやすいし、職場の家族的な雰囲気も好きです。もっと自信を持って日南町をアピールされたい。



雪のトマトハウス 春を待つ悠さん

● ● ●  
将来のことはまだ分かりませんが、日南町ですと生き続けたいと心に決めていることだけは確かですので、よろしくお願ひいたしますね。

## 編集後記

毎年お盆の8月15日に開かれていた日南町の成人式が、新型コロナウイルスにより延期され、正月に開かれるのは、実に半世紀振りであった。

民法改正により本年4月から成人年齢が20歳から18歳に引き下げられることが決まっているし、選挙権は6年前から18歳以上となっている。

今年も参議院選挙が夏7月に行われることも決まっている。若いみなさんに義務ではなく権利としての選挙権を行使して、貴重な一票を投じ、政治に夢と希望を託してほしい。

久代 安敏 記

### 発行責任者

議長 山本 芳昭  
議会広報常任委員会

委員長 近藤 仁志  
副委員長 檀田 洋一  
委員 久代 安敏  
" 荒木 博  
" 岡本 健三  
" 坪倉 勝幸